会社概要

商 号 株式会社ジーテックス

設 立 1994年5月

所在地

〒002-0853

札幌市北区屯田3条2丁目2-1

TEL 011-774-2727

FAX 011-774-2729

取扱及びメンテナンス対応品目

- ・温水式ロードヒーティング (灯油式・ガス式・ヒートポンプ式)
- ・電熱線式ロードヒーティング
- ・融雪機・融雪槽
- 屋根融雪
- ·雪庇防止対策
- ・各種冷暖房システム
- ・外構工事
- ・その他

主要販売商品

- ■融雪専用ボイラー(灯油式)
- ・屋内設置型全自動融雪ボイラー GX-EN1300/2000/3800
- ・屋外設置型全自動融雪ユニット GXS-EN1300U/2000U/3500U GXS-EN5801U(業務用)
- ■電気融雪システム GCU43RM07
- ■ヒートポンプ式融雪システム 三菱メルスノー/メルスノーワイド
- ■ロードヒーティング関連資材
- ■床暖房関連機材
- ■暖房・給湯・空調設備
- ■アスファルト・路盤工事

お問い合わせはこちらへ

株式会社 ジーテックス



札幌市北区屯田3条2丁目2-1

フリーダイヤル 0120-55-4033

TEL 011-774-2727 **FAX** 011-774-2729

URL https://g-tex.co.jp/





マンション・アパート・施設の

ロードヒーティング メンテナンスのご案内





ロードヒーティングでお悩みの方! まずはご連絡下さい!!!

機器設備の状況を確認し、適切なメンテナンスの提案を致します。

※状況確認・ご提案については無料です。

(ただし設備の改修・機器のメンテナンス・補修工事が必要な場合は有料となる場合があります) ※ご希望の際はお早めにお問合せ下さい。

(9月以降は大変混み合うため、状況確認・ご提案にお時間を頂く可能性がございます。予めご了承下さい)





依頼先がわからない...

最近故障が増えてきた...

できるだけランニングコストの 低減を検討したい...

毎年不凍液が減って補充が必要..

お客様のご希望に合うメンテナンスを提案します!

使用年数や設置状況によりメンテナンス内容は違います。 他社製機器・他社システムでもご相談承ります。

その他、給湯・暖房システムについてもご相談下さい。

灯油代もう少し抑えられるかもしれません

- ・今まで温度設定が適していなかった...
- ・センサーが故障したまま使用していた...

メンテナンス後に改善されるケースが多々あります。

また、使用しない融雪区画の閉鎖や機器を新しくするなど、ご要望を伺った上で 最適なプランをご提案させて頂きます。

ジーテックスはロードヒーティングボイラーのメーカーとして活動をしており 多くの集合住宅や商業施設にもボイラーを納品させて頂いております。 機器のメンテナンスにも力を入れており、札幌市内を中心に 修理や点検作業も行っています。

長期的なメンテナンスをご希望の場合

お客様のご利用設備の状況を把握し、継続的な管理を行うことで、 様々な突発的トラブルにも対応しやすくします。

🥻 メンテナンス契約とは

1年に1度シーズンオフに点検を行い(4~10月に実施) 冬期間に安心してご使用頂く為の契約です。

シーズン中に快適にご利頂けるよう、バーナーの 分解清掃・ボイラーの動作確認などを行います。

ご契約をした場合の特典があります

- 1. 定期点検費用が通常料金より割安となります。
- 2. 交換必要部品費用が割安となります。
- 3. 訪問時の出張料無料となります。
- 4. 万一の不具合発生時には迅速に対応いたします。
- ※メンテナンス契約をされていても次の場合には有料修理となります。
 - ・使用上の誤り及び不当な改造や修理による故障及び損傷
 - ・お客様での取付場所の移動・落下等による故障及び損傷
 - ・火災、地震、落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - ・指定外の燃料や不純燃料の使用による故障及び損傷
 - ・不凍液交換及び補充で使用した不凍液の代金

その他

ロードヒーティング以外にも融雪機・融雪槽・電気融雪マットなど他の融雪設備や、 雪庇防止対策もご相談下さい。また、アスファルト補修、カーポートの設置、土木工事な ども承っております。

路盤の凹凸やひび割れが気になる等ございましたら、 お気軽にご連絡下さい。







弊社では、長期使用に伴う経年劣化を起因とする事故や危害の発生を未然に防止するため、修理及び補 修部品の供給期限を製造から11年以内とさせて頂きます。供給期限が過ぎた製品はメンテナンス契約及

び部品交換等の修理作業を承れません。

事故やシーズン中の突発的な故障等を防ぐためにも、定期的な設備の点検や使用年数が経過したボイ ラーに対しては交換をご提案するなど安心・安全な冬の快適生活を送って頂きたいと考えております。